

## 令和4年度第1回石狩市自転車活用推進協議会 議事録

**日時** 令和5年3月27日（月）14時00分～15時00分

**場所** 石狩市役所2階 201会議室

**出席者** 石田眞二会長、小鷹雅晴副会長、山下光弘委員、那須野英人委員、石塚裕也委員、木下大吾氏（菅田昇幸委員の代理）、安保美佐子委員、南誠委員、土岐陽子委員、佐藤洋一郎委員

**事務局** 企画課交通担当課長 上窪健一、企画課交通担当主査 江島紀和  
株式会社ドーコン 小林岳

**傍聴者** なし

### 次第

#### 1. 開会

#### 2. 議題

- (1) 今年度の取組について（報告）
- (2) 令和5年度の取組予定について
- (3) 取組内容の実施状況と今後の予定について

#### 3. 閉会

===== 審議内容の記録（審議経過、質疑、意見等） =====

※ 以下の質疑・意見については、○は委員発言要旨、●は事務局発言要旨

#### 1. 開会

#### 2. 議題

- (1) 今年度の取組について（※事務局より説明）

<資料1>及びPR動画鑑賞

##### 【質疑・意見】

○動画では非常に素晴らしいドローンの景色があり、景観資源含めて綺麗な景色が撮られているのですが、まずは外国人を活用したという意図が何かあるのか。

●日本人だけをターゲットにしているという訳ではなく、多様な国の方々に楽しんでいただきたいという狙いがある。PR動画で走っているルートマップにも日本語バージョンと英語バージョンがある。

○PR動画でのバーベキュー等を同様に体験したいと思った人はどうやって情報を得られるのか。

●ルートマップの裏面に観光情報を載せており、そこからアクセスしていただき体験

することができる。

○石塚委員にお聞きしたい。最近小学生や中学生の自転車に対する意識というのは何か変わってきているのか。感じ取る事があったらお聞きしたい。

○徐々に自転車の正しい乗り方やマナー・ルールというのは浸透し始めていると思う。今後も継続して、子供達の自転車文化、正しいルール・マナーを植えつけていきたい。自転車先進地として知られる愛媛県に行った時に、高校生達が通学で自転車乗っていますが、ヘルメットを前後しっかりつけて、かつ車道の車側端を1列できちっと走っているという姿を見て凄く驚いた。一時停止で止まるなど、愛媛の子供達はそれを完璧にやっており、ここを目指すべきだなと痛感した。これが本当の自転車文化の成功例と思った。石狩市もそこを目指していきたいと思った。（石塚委員より発言）

○私は交通安全指導員をしており、樽川中学校は自転車登下校をしているが、乗り方が良い人、悪い人がいる。1列での走行をして欲しいと感じる。昨年、石塚委員の交通安全教室を私も見学させてもらった。子供達が凄く頷いて聞いており、ヘルメット着用について、是非一言添えてもらいたい。

一昨年、樽川中学校の生徒が登校時に交通事故に遭った。樽川は私の住んでいる地域だが、本当に交通標識や信号などが全然ない。車の通り抜けや新港に行く車なども多いことから、是非ともあの子供達を守るために整備してほしい。

○以前に石狩市の活用推進協議会の中でも、ヒヤリハットの調査をしていた。状況は日々毎年変わってくるので、またどこかのタイミングでそういった市内の交通安全の状況を皆さんから情報をいただき整理した上で、何か対策ができるものがあればやっていきたいと思う。そういった状況を共有しながら、皆で子供達を守っていくような空間を作っていかなければいけないと思う。

## （2）令和5年度取組予定について（※事務局より説明）

<資料2>

### 【質疑・意見】

○引き続き、安全教室を開催していただく事。そして、さらにユーザビリティを高めるため、サイクルナビのリニューアルをしていきながら、もっともっと使いやすく使ってもらえるようにと。アクセス履歴があるのであればきちんと分析をし、どういう時期にどれぐらいのアクセス利用がされているのか、取得できるものは情報集めて

令和4年度第1回石狩市地域公共交通活性化協議会（R5.3.27）

分析し、より良いものにリニューアルできるのではないかなと思う。可能であればどういう方々がどういう時に利用しているのかというの情報として集めていただければと思う。

●わかりました。

(3) 取組内容の実施状況と今後の予定について（※事務局より説明）

<資料3>

【質疑・意見】

○例えば1つ冬を越して路面の標示や看板が劣化するなど、メンテナンスが必要なものに対するランニングコストみたいなものは何か考えられているものがありますか。何か情報がありましたら、お知らせいただきたい。

●案内看板や路面表示の設置は国の補助金を活用して、設置を進めているところ。劣化により修復が必要な場合は市費にて修復するルールになっている。

路面表示について、最近では削れてもちゃんと塗装が残る、いわゆる金太郎飴のような構造をするなど、段々と技術も上がってきている。劣化等により修復が必要な場合、その都度対応できれば考えている

3. 閉会

令和5年4月21日 議事録確定

石狩市自転車活用推進協議会

会長

石田 真二